

Coffee Journey to El Salvador

—in Osaka—

生産者と語るエルサルバドル・コーヒーの歴史と未来

エルサルバドルコーヒー産業
の歴史とパイオニア達



山下 加夏

(一社) 日本サステイナブル
コーヒー協会 理事



なぜ世界最高の研究所ISIC*は消えたのか?
～ISICが遺した至宝パカマラと、
私が目撃した産業の落日～



川島 良彰

(一社) 日本サステイナブル
コーヒー協会 理事長

* Institute for Scientific
Information on Coffee

生産量わずか5%のチャラテナンゴが、
どのように国内屈指の産地となったのか



写真右 ホルヘ・ラウル・
アンドレス・リベラ
& 2025年エルサルバドル
Cup of Excellence 優勝

写真左 門川雄輔 Coyote代表

司会進行：日本大学国際関係学部
国際総合政策学科
藤城一雄教授



お申し込み：上記QRコードから、氏名・ご連絡先をご記入のうえ、お申し込みください。

お申し込み〆切：2025年3月12日（木）（〆切厳守）

”書籍『コーヒーと内戦
エルサルバドルヒル家三代の物語』に
登場する生産者と語り、コーヒーを飲もう！”

3月14日 Sat
14:00 - 16:00

会場：大阪カンファレンスセンター
中会議室 銀杏（いちょう）

(大阪市天王寺区上本町8-2-6)



主催：日本サステイナブルコーヒー協会

定員：80名（先着順）

*本セミナーのオンライン
参加受付はございません

費用：1,500円

*パカマラと
ブルボンコーヒーの試飲含む

*当日、受付にて現金で
お支払いください

お申込みQRコード→

